



# Tohoku University Science Café

東北大学  
サイエンスカフェ

# Tohoku University Liberal Art Salon

東北大学リベラルアーツサロン

## 脳カフェ TOHOKU Neuroscience Global COE

ことから始まる、  
無限の歓び。



**Free**  
**参加費無料**  
事前申し込みは  
不要です。

### 【2011年度前期プログラム】

誰でも自由に無料でご参加いただけます。

中高生、大学生、社会人の皆様の  
ご参加をお待ちしております。

4月22日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第70回] サイエンスカフェ  
国際宇宙ステーション「きぼう」における  
小さな宇宙飛行士 緑虫!  
東谷 篤志（東北大学大学院生命科学研究科 教授）

5月27日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第71回] サイエンスカフェ  
超低温の神秘・超伝導の不思議  
小池 洋二（東北大学大学院工学研究科 教授）

6月10日[金]  
会場：東北大学附属図書館1Fメインフロア

[第72回] リベラルアーツサロン  
美しさヒトのカラダ  
～ギリシア彫刻の裸体～  
芳賀 京子（東北大学大学院文学研究科 准教授）

6月24日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第73回] サイエンスカフェ  
目の錯覚は誤りか?  
～脳における視覚情報処理の不思議～  
塩入 謙（東北大学電気通信研究所 教授）

7月2日[土]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第74回] 脳カフェ(サイエンスカフェ後援)  
脳・つながる・科学(仮)  
大隅 典子（東北大学大学院医学系研究科 教授）  
藤井 直敬（聖マリエス病院科学総合研究センター認定性研究チームリーダー）

7月15日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第75回] リベラルアーツサロン  
極寒地で暮らす方法とは?  
～北極圏トナカイ遊牧民の知恵と技術から学ぶこと～  
高橋 浩樹（東北大学東北アジア研究センター 准教授）

7月22日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第76回] サイエンスカフェ  
衛星リモートセンシングによる海洋観測最前線  
～宇宙から見た仙台灣～  
川村 宏（東北大学大学院理学研究科 教授）

8月26日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第77回] サイエンスカフェ  
ノーベル賞のケミストリー  
～「クロスカップリング」が拓く有機合成化学～  
大井 秀一（東北大学環境保全センター 教授）

9月2日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第78回] リベラルアーツサロン  
認知科学としての仏教  
宮本 正夫（東北大学大学院国際文化研究科 教授）

9月30日[金]  
会場：せんだいメディアテーク1F

[第79回] サイエンスカフェ  
野菜における生物多様性  
～ダイコンとカブはどこが違うか～  
西尾 剛（東北大学大学院農学研究科 教授）

会場：せんだいメディアテーク、東北大学附属図書館

時間：18:00～19:45(7/2を除く)

お問い合わせ 東北大学総務部広報課 tel.022-217-4977

\*テーマ・講演者等については予告なく変更となる場合があります。

\*開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。

<http://cafe.tohoku.ac.jp/>

東北大学サイエンスカフェ

検索

# 知る ことから始まる、 無限の遊び。



会場:せんだいメディアテーク 時間:18:00~19:45



4月22日[金]

[第79回] サイエンスカフェ  
国際宇宙ステーションにおける  
小さな宇宙飛行士 緯虫!

東谷 篤志 (東北大大学院生命科学研究科 教授)

私たちは、2004年と2009年にモルタル生物のひとつである線虫(体長1mm)を小さな生き物を用いた宇宙実験を実施する機会を持つことができました。宇宙実験は、無重力をはじめとして地球上と大きく異なります。今回、この小さな宇宙飛行士の活躍した実験について紹介します。



7月22日[金]

[第79回] サイエンスカフェ  
衛星リモートセンシング  
による海岸観測技術前線  
~宇宙から見た仙台湾~

川村 宏 (東北大大学院理学研究科 教授)

1990年代から2000年代にかけて、深刻化する地理環境問題に適切に対応していくために、最新の衛星リモートセンシング技術を利用した地図観測システムの研究開発が強力に推進されました。海面上や洋上での様々な刻々と変動し、気象変動や日々の暮らしに大きな影響を与えてます。広大な全球海洋から山の渓谷までを網羅する、新しい衛星海洋観測システムの企画について紹介します。



8月26日[金]

[第74回] サイエンスカフェ  
ノーベル賞のケミストリー  
~クロスカッティング!~  
拓く融合成化学~

大井 秀一 (東北大大学環境保全センター 教授)

2010年には日本の日本人学者が「クロスカッティング」という反応を見たことにより、ノーベル化学賞を受賞しました。このクロスカッティング反応は有機合成化学を大きく進展させ、広く利用されています。有機合成化学とクロスカッティング反応について解説し、それらの技術が私たちの生活などのように利用されているのかをお話します。



9月27日[金]

[第74回] 会場: 東北大附属図書館  
英・ヒビコのラグ  
~ギリシャ彫刻の裸体~

時間:18:00~19:45



10月10日[金]

[第1回] 会場: 東北大附属図書館

英・ヒビコのラグ  
~ギリシャ彫刻の裸体~

芳賀 京子 (東北大大学院文学研究科 准教授)

古代ギリシア人は完整な美いしい人体表現を追求して、裸体像をさかんに制作しました。でもどうがどう美しいのでしょうか?有名な作品は何がすぐれているのでしょうか。古代ギリシア人になったつもりで、形的にて意識しませう。

詳しい内容はWEBで! <http://cafe.tohoku.ac.jp/>

「サイエンスってむずかしい」、

「質問したいことがあるけれども誰に聞いたらよいかわからない」

サイエンスカフェとは、そう思っている人たちと科学者が、コーヒーカップを片手にサイエンスについて気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知つてもらう場です。

最初に、取り上げた話題に関する最新の研究成果を講演者が分かりやすく紹介します。次に、ラウンドテーブルごとのトークタイムとして、それぞれのテーブルに東北大大学の学生・教員がファシリテーターとして参加し議論します。最後は、全体的な質疑応答の時間とし、ラウンドテーブルでの議論で出た質問に講演者が答えます。



5月27日[金]

[第74回] サイエンスカフェ  
超低温の神秘・超伝導の不思議

小池 洋二 (東北大大学工学研究科 教授)

日常生活からかけ離れた超低温(-200℃以下)の世界では、不思議な現象がたくさんあります。その代表は、「超伝導」と呼ばれる、電気抵抗がゼロになる現象です。超伝導は、既に病院のMRI等、様々なところで利用されていますが、室温で超伝導を示す物質が見つかるれば、エネルギー問題・環境問題は解決に向かって大きく前進するでしょうし、その発見者は、間違いなくノーベル賞を獲得するでしょう。



6月24日[金]

[第72回] サイエンスカフェ  
目の錯覚と誤り?  
~脳における視覚情報処理の不思議~

塩入 謙 (東北大電気通信研究所 教授)

錯覚はいわゆる眼の錯覚です。「見ているものは信頼できない」とのこと例として示されることが多いです。しかし、視覚を研究してみると錯覚は人間が生活する上で重要な脳の働きの結果であるのが大きいことがわかります。錯覚を通して、脳で行われている视觉の情報処理について一緒に考えてみたいと思います。



7月2日[土]

[第74回] 電脳カフェ  
脳つながる・科学



7月2日[土]

[第74回] 電脳カフェ  
脳つながる・科学

大隅 典子 (東北大大学医学部医学系研究科 教授)

藤井 直樹 (理化系研究所脳学統合研究センター  
遺伝活性化研究チーム チームリーダー)

人と人がコミュニケーションの取れる社会

は、社会性を持ったいる上の最も重要な要素とも言えます。脳の「社会脳」研究を招き、「社会へ連携する脳科学」学を構築した東北大大学の5年の研究成績を検討しつつ、未来を展望します。

9月30日[金]

[第75回] サイエンスカフェ  
野菜における生物多様性  
~ダイコンのカブはどこが違うか~

西尾 剛 (東北大大学農業研究科 教授)

ダイコンのカブは、形は似ているが、緑は違う。これは何が違うのか、どのように別れてきたか、種類は出来るものについて最新の研究紹介します。また、野菜化しているダイコングループで遺伝子組換えナタネの遺伝子が移るのかを考えます。

ようこそLiberal Arts Salonへ

リベルアーツの語源は古代ギリシア語での「人間を自由にするための學問」にありますが、現代では大学における幅広い分野の教養を身につけるための教育という意味を指すことが一般的です。東北大学リベルアーツサロンでは幅広い文系研究の中からテーマを選び、中高生・大学生・社会人の皆さんに、専門の講師がわかりやすく説明します。

せんだいメディアテークや、講師と直接議論しやすいコインパクトなスペースを会場に、年6回のペースで開催します。お話を聴く方の皆さんは必ずお話を下さい。

せんだいメディアテークや、講師と直接議論しやすいコインパクトなスペースを会場に、年6回のペースで開催します。お話を聴く方の皆さんは必ずお話を下さい